



広報

うまじ

第203号

平成14年2月1日発行



そっと背中を押されたような
とまどいいっぱいで
ふたしかで

だれかが私の手を
支えてくれて
14人の足跡が今、ついた

いつものやまが微笑んで
いつものかわが気難しく
ふるさと二日の成人式

祝
成
人

岩井山山清川坂岡大	岡谷小上上山乾	成人式出席者 後列右から 教育委員長
田上中崎岡内本田野	前列右から 林井松治治中	
京恵 次加康麻みちる	藍 廣領宇村郷茂	
子理樹恵恵代里る	藍 太太宙長平之	

目次	特集	村長新年あいさつ-----	②
		午あらかると-----	③
	教育	保護者どうしの交流が一番の子育て学習--	④⑤
		子どもの体験学習は、保護者の子育て学習にもなる --	⑥⑦
	国際交流	オーノザック-----	⑧
		馬路中バスケットボール部ベスト4ほか--	⑨
	健康福祉	洗って!ペットボトル・その他プラスチックほか----	⑩⑪
	教養	馬路村の歴史と伝説ほか-----	⑫⑬
	お知らせ	おらが村いちばんの元気もんほか-----	⑭⑮
		赤ちゃん万歳ほか-----	⑯
		村のできごと・村内あちらこちら-----	⑰

新年あけまして おめでと う ございま す



馬路 村長
上 治 堂 司

皆さま方には希望に満ちた輝かしい二〇〇二年の幕開けをお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
また昨年は、村行政全般にひとかたならぬご理解とご協力をいただきました。心からお礼申し上げます。
私もわが郷土、馬路村の発展と福祉向上に、住民の皆さまは「お客様」という気持ちで忘れず、職員と一丸になって、

今年「うま年」です。「うまじ村」を更に全国に広く発信し、多くのファン・交

龍馬賞を励みに
元氣ある村づくり

山積みする課題に一生懸命取り組み、今年も温かいご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

今、時代は大きく変化し、それぞれ市町村の住民生活や社会情勢も変わり、また地方分権の進む中で市町村合併という問題が大きく取り上げら

市町村合併への対応

また昨年、高知報道十二社
会の選考によりいただきました栄誉ある「龍馬賞」は、村民の皆さまが村の将来を考え、地道に一つ一つ取り組んできたことでありまして、今後この賞を励みに一層努力してまいります。

広域行政の取り組み

村は中芸五ヶ町村で構成する中芸広域連合、安芸郡市九ヶ市町村で構成する安芸広域事務組合に加入し、村単独では困難な行政を広域的に行っています。

その中で「ごみ焼却場」はさまざま課題をクリアしながら、安芸市に建設場所を決め、安芸広域として取り組んでいくこととなりました。
しかし、今年の十二月（焼却施設の構造等に関する基準の法律期限）までには建設は無理な状況であり、暫定的な

平成十七年三月までに合併する市町村に對しましては、さまざま支援措置が用意されていますが、国道から遠く徳島県境に位置するわが馬路村にとっては、将来に大きな影響のある問題であり、村民の意志を十分尊重して結論を出していきたいと考えています。
なお、これからの予定は一月末から二月上旬に住民との意見交換、その後アンケート調査を行うこととしていたします。

よき高知国体 みんなの力で成功へ

ごみ処理方法についても広域行政の中で検討してまいります。
また、介護保険の安定的な事業運営を図るには中芸広域連合での一元化が必要であり、平成十四年度に介護保険事業計画を策定し、平成十五年度から一元化できるよう構成町村で研究しているところです。

第五十七回国民体育大会（よき高知国体）が、いよいよ開催される年になりました。
成年男女六人制のバレーボール競技を中芸五ヶ町村が担当することになっていて、村では選手団の受け入れ（民泊の協力並びに応援団の組織の結成など）、支援体制を整える準備をしているところです。
また、全国各地からそれぞれ予選を勝ち抜かれた選手が皆さまが、普段通りの力を発揮できる環境を整えるとともに、多くの村民との交流が深めれば幸いと思っています。
新しい平成十四年が村民の皆さまにとりまして、ご健勝で良い年になりますようお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

ことしの顔



永吉 功 (影) 明治39年生
今年も敬老会や芸能発表会で元気に踊りたいと思ひゆう。



五味 鶴子 (影) 大正7年生
デイサービスが生きがいよ。ひ孫も生まれるし、楽しみよ。



尾谷 花喜 (相名) 大正7年生
足を動かすににくいのが不安。デイサービスのお風呂が楽しみです。



湯浅ヤエコ (魚梁瀬) 大正7年生
体を養生しながら安芸で生活しています。これも家族のおかげ、ありがたいことです。

今年午年。本誌では午年の方を今年の顔で紹介しています。そして一番に、私たちの村は馬路村。昨年12月には、馬路村の馬に引っ掛け、「馬路村長賞ゆずの里ごっくん特別競争」が高知競馬場で行われました。その他、坂本龍馬・絵馬・馬刺し・馬跳び……と馬のつく言葉はたくさんありますね。ウマく関連づける事は大変難しいですが、今回、馬に関することわざを集めてみました。

塞翁の馬が逃げたが駿馬を率いて戻ってきた。喜んでその馬に乗った息子は落馬して足を折り、戦士とならず命を長らえたことから、人生は吉凶・禍福が予測できないことをいう。

良い馬と良い乗り手の息はぴったり合うということから、気が合う、意気投合することをいう。

人間万事塞翁が馬

馬が合う

馬の目に念仏

馬に念仏を聞かせても、そのありがたみが分からないことから、いくら説き聞かせても、何の効果もないことをいう。

馬子にも衣装

誰でも立派な衣装を着れば(外面を飾れば)よく見えるということ。

馬の鼻向け

旅立つ人を馬の鼻を行くべき方向へ向けて見送った習慣から、旅立ちや門出に贈る品物・金銭などをいう。

物事は実際に経験してみないと分からないというたとえ。

馬脚を現す

芝居で、馬の足の役者が姿を見せてしまうことから、包み隠していたことが現れる、ばけの皮がはがれることをいう。



交流が一番の子育て学習

どこで学ぶの？ (1)

きれいにパジャマをたたんで袋に入れたよ。



落ち葉の上で
あ〜いい気持ち

平成十三年度教育世論調査によると、「家庭教育力が低下したと思う人」の割合八一・三%。家庭教育力に関してはまだに危機的な状況にあるようです。

また、「子どもたちのモラルが低下した主な理由は何だと思いますか」という問いに対して、「家庭でのしつけ等の教育ができていない」が六四・二%。「大人社会のモラルが低下している」四二・〇%でした。

さて、平成十四年度から完全週五日制が始まります。四月から土日が

81.3% 家庭教育力が 低下したと思う人

保育園や学校まかせになっていない？

全部休みになり、家庭教育力、地域の教育力がますます問われるようになります。そういう時代に、子どもたちのモラルやしつけを保育園や学校まかせにせずに、家庭でやるべきことはきちんとするという姿勢が重要になってきます。

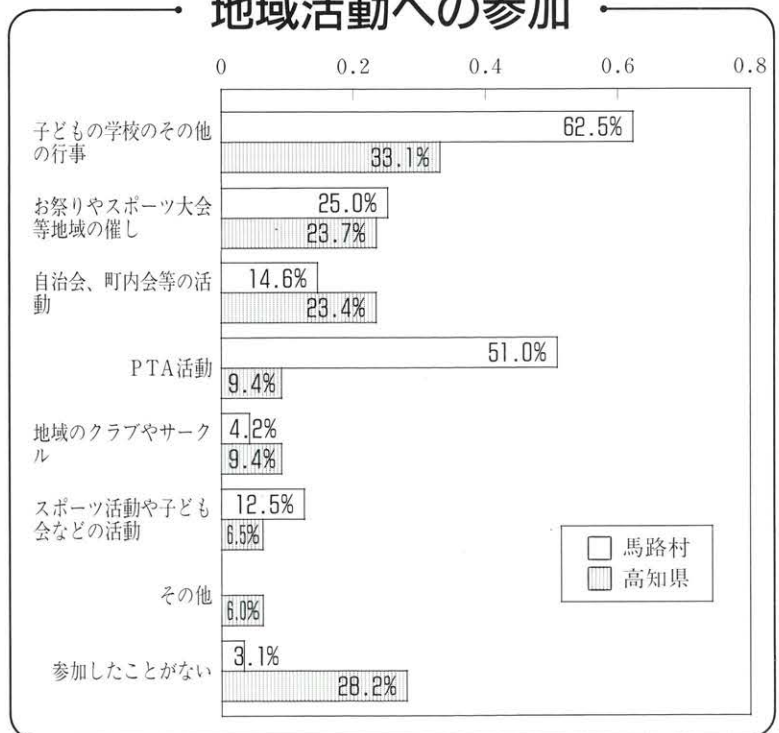
でも、そうは言っても、何かと忙しい保護者の方々にどのような子育ての学習が提供できるのでしようか。

それについては、平成九年度に馬路村で実施された『家庭教育に関する意識調査』が参考になります。

高いPTA活動への参加率

ます。高知県と馬路村の意識調査の比較を中心としたこの調査の「地域活動への参加」の項目(右のグラフ)を見ると、「子どもの学校行事への参加」と「PTA活動」への参加が突出して高いことに気がつきます。つまり、馬路村で一番の子育ての学習の場は、保育園や学校での保護者の活動になるべきと言えるのではないのでしょうか。

地域活動への参加



ことしの顔



伊吹千鶴子 (日浦) 大正7年生
家族のみんなに迷惑をかけないように、ぼけんようにしようと思ひゆう。



大崎 巖 (日浦) 昭和5年生
元気に遊びたい。畑仕事もしていけたらいいが。



岩城 安夫 (影) 昭和5年生
何とゆうても健康が一番。鮎をかけた、おい山に行ったりしたい。



乾 政子 (相名) 昭和5年生
今まで以上に健康でありますように。

教育

保護者どうしの

子育ては、

子育ての知恵を

みんなで創り上げよう



馬路村における保育園や学校での保護者の活動を見た場合、各学年で実施される学年PTA行事や親子読書など親子交流型の行事が大変活発です。これは、大変すばらしいことです。

とくに保育園から小学校低学年のうちにこのような行事を通して、保護者同士が交流を深めておくことはとても大切なことです。もちろん保護者の中に馬が合う、合わないがあっても、「子どものために」と考えて交流を深めておくと、小学校高

保育園のころからしっかり交流

学年から思春期にかけて子ども同士の人間関係に起因する複雑な問題が出てきても、保護者が冷静な判断で子どもに接することができ、解決の糸口を見つけやすくなります。さて、今年の成人式では、成人になった子どもとその保護者が、式のあった日の夜、祝宴をしました。子どもを中心としてつながった保護者の交流を、子どもが小さいときからずっとあたためてきた例で、とてもうらやましく思いました。この保護者の方たちにP

保育園や学校の先生も交えて

TA当時の話を聞くと、「みんなでよく声をかけあっていた。」「みんなが協力してくれた」という言葉をよく聞きました。そして、保育園や学校の先生とも交流を深め、子どもの話をよく聞いていたようです。このように具体的な子どもたちの話を腹を割って出し合い、いろいろな子育ての知恵をみんなで創り上げる作業こそ、保護者の交流でもっとも必要なものではないでしょうか。

情報
保育園へ子どもを迎えにいったとき、保育園の先生との話が一番の子育て



保護者の子育て学習にもなる

どこで学ぶの？ (2)

合宿中に食事作りを指導してくれた地域の方々、(右から)大野広子さん、小松艶子さん、乾玉見さん、尾谷豊子さん



生活体験通学合宿 地域の人の力で 家庭の教育力アップ

小学校六年生を対象に実施している三泊四日の生活体験通学合宿では、教育委員会のスタッフのほか、地域から四人のおばちゃんたちに協力をいただきました。大野広子さん、小松艶子さん、乾玉見さん、尾谷豊子さんです。

そして、もっとも重要な生活体験「食事づくり」の指導をしてもらいました。腕は確かで、食事を作りながら、そのつど出てきたゴミをてきぱき片付けます。また、親切なので、孫ぐらいの子どもを相手に、ときどき子ども



上手にできているかな？

「食」に関する手伝をもっと！

もの分も手伝ってしまえば、そうになります。だから、おばちゃんたちにブレーキをかけるのに一苦労です。しかし、最近では、「わかつちゅう。子どもにやらすようにするがやね。」と言ってくれるようになりました。

子どもたちの食事作りはまだまだ。とくに包丁の使い方は家庭でもっと練習をしたほうがよいでしょう。

子どもたちには、まずおばちゃんの手元をよく見ようと言います。そして、やらせてみます。ほめます。こ

子どもの様子を保護者へ

の「言ってきかせ、やってみせ、やらせてみせて、ほめる。」は、包丁の使い方、火のつけ方、片付け方など基本的な生活習慣を指導するときの原則です。そうすると、馬路村の子どもたちは素直なので、一生懸命チャレンジして、上達もはやいです。合宿中、気づいたことは保護者に手紙でお知らせしました。それはこの合宿の目的が、子どもの生活力を高めることで、家庭での継続的な努力が必要だからです。



《メモ》生活体験通学合宿

昭和63年に福岡県庄内町で「生活体験学校」として通学合宿がはじまる。子どもの生活体験を地域の人々がサポートする取り組みが認められ、学校週5日制の実施とともに全国に広がる。中芸地区では馬路村のほかに、奈半利町が旧米ヶ岡分校を改装した施設で通学合宿を実施している。

《メモ》職場体験学習

全国的に衝撃を与えた神戸市須磨区の痛ましい事件のあと、心の教育として、兵庫県の中芸地区の中学2年生全員が1週間職場体験をする「トライアルウィーク」が原点。全国に広まる。中芸地区は全町村が、単一学年で2～3日間実施。馬路村は全学年で実施。

ことしの顔



南木恵美子 (影) 昭和5年生
趣味を楽しみたい。孫の成長が楽しみです。



中岡精一郎 (朝日出) 昭和17年生
魚釣りと旅行を楽しみたい。



門田加代子 (魚梁瀬) 昭和17年生
スカッシュバレーにウォーキングに健康的であります。



清岡 希美 (相名) 昭和17年生
孫の成長が何より楽しみ。夫婦仲良く、時々けんかもしもって良い年にしたい。

教育

子どもの体験学習は、

子育ては、

子どもの姿、地域で共有

魚梁瀬中「職場体験学習」報告会

中学校で実施している村内職場体験学習では、子どもたちが学んできた成果を学校でとりまとめ、各校工夫をこらして、地域や家庭に還元するための報告会が行われました。魚梁瀬中学校の報告会では、保護者・先生・職場の方々の三者が集まって、報告会を開きました。報告会の資料には、子どもの感想だけでなく、職場でお世話になった方々、保護者の感想も載せ、子どもの様子がいろいろな方向からわかるようになっていきます。その

保護者、先生、職場の人と

資料をメインに、写真やビデオを使って担当の先生がわかりやすく説明してくれました。高知県が五年前から始めた「土佐の教育改革」では、地域ぐるみ教育の大切さが言われていますが、魚梁瀬中学校のこの報告会は、まさに家庭・学校・地域の三者が、職場体験での具体的な子どもの姿を共有できる場でした。そして、三者がそれぞれの立場で、今後するべきことを考えるよい機会になったのではないのでしょうか。

子育てを見直すきっかけに

子どものことを論じるとき、子どもをあまり知らない人は「いまどきの子どもは」というような抽象的な論じ方をしますが、それはあまり意味がありません。やはり、個々の子どもの具体的な姿を通してしか、子どもにまでしっかり届くような教育はできないものです。それぞれの中学校での職場体験学習の報告が、各家庭で思春期の子どもの子育てを見直すきっかけになってくれることを切に願っています。

子どもたちの職場体験のビデオを笑顔で見る(魚梁瀬中学校「職場体験学習」報告会にて)



クリスマスの韓国旅行

アメリカでは、クリスマスは日本の正月と同じように家族と一緒に過ごすべき祭日です。私はアメリカに帰りたかったのですが、アメリカは遠いので、近くのアジアを旅行したほうがいいでしょう？私はそう思い、去年の3月からソウルで仕事をしているおじさんとおばさんと一緒にクリスマスを過ごすことにしました。ですから、韓国の旅行をすることもできました。一石二鳥でしょう？

おじさんはソウルでは、英語版の新聞会社の編集長で、ソウルの北の方、ヒョンチャンドンというところに住んでいます。名古屋に住んでいるいとも来て、4人のクリスマスとなりました。

韓国へ行ったことがない私は、最初大変混乱しました。日本に来る前は日本語を勉強してきましたので、日常生活に困ることはあまりありませんでした。しかし韓国語では、「こんにちは」(アンニョンハセヨ)と「ありがとう」(カムサハンニダ)しか知りませんでしたので「トイレはどこですか？」ということすら言えませんでした。手まねと簡単な英語が通じたおかげで、楽しい観光ができました。

また私は、韓国で3つのことがとても印象に残りました。1つ目は、韓国語で「オンドル」というアパートの暖かい床のことです。電気カーペットのように床はいつも暖かくて、本当に幸せと思いました。2つ目は、韓国の伝統的な音楽と踊りの演奏です。いろいろな楽器のきれいな音が美しい踊り子たちの舞と合い、とてもすばらしく圧倒的でした。その演奏は本当に見事でしたので、また見に行きたいです。3つ目は、韓国料理が大好きな私にとって、毎日キムチを食べられることが最高でした。

韓国の文化は面白く、宮や博物館も見に行けるし、ちょっとソウルの中央区から離れて行けば、ハイキングもできるし、ぜひ皆さんもチャンスがあれば行ってみてください。



新しい国際交流員 ザッカリー・パイパー さん
(アメリカ・マサチューセッツ州出身)



納屋風の建物とキムチを漬けたつぼ



踊り子と一緒に。右端がおじさん

ことしの顔



伊吹 衢章 (魚梁瀬) 昭和17年生
ゴルフ上達と体重減に努めます。



田邊 和男 (日浦) 昭和29年生
スポーツを頑張る。まだまだ若いものには負けん。



田邊 眞喜 (日浦) 昭和29年生
今年はシェイプアップします。



西岡 和男 (魚梁瀬) 昭和29年生
家族みんなが健康で幸多い年となりますように。

県中学校
新人大会

馬路中バスケットボール部ベスト4

強敵を破って快進撃

安芸郡市中学校新人球
技大会では、室戸岬、吉
良川、室戸東を破り、圧
倒的な強さで優勝した馬
路中学校女子バスケット
ボール部は、一月十四日、
十九日、二十日と、春野
体育館で行われた高知県
中学校新人大会に進みま
した。
一回戦はシードされ、
二回戦から登場した馬路
中学校は、二回戦で城東、
三回戦では付属を破り、
ベスト四。東津野、鏡野、
大津とともに決勝トーナ
メントに進みました。

決勝トーナメントでは
県下では無敵を誇る東津
野や強豪大津に果敢に立
ち向かいましたが、善戦
及ばず。また、鏡野にも
一点差で惜敗し、四位に
なりました。
しかし、この悔しさを
ばねにして、同じチーム
内で切磋琢磨し、さらな
る飛躍を期待しています。

ボールを奪取
(対付属戦)



フォトウォッチング

大事にしたい日本の
お正月の伝統的文化。

正月



冬の陽だまりの中で
おもちつき(魚梁瀬中)



先生も大ハッスル
(馬路中・百人一首大会)

トル・その他プラスチック

し方を再確認!!

ごみの山から
分別しています



その他のプラスチック



↑ きれいに洗った
プラスチックのトレー

ペットボトル



↑ ふたやラベルを
取り除いたペットボトル

ペットボトル
などのふた



きちんと洗って分別しましょう!

絶対にやめよう!

ゴミの野焼きを!

廃棄物処理法の改正により、一般廃棄物を含めた全ての廃棄物の野焼きが一部例外を除いて禁止され、罰則の対象とされました。リサイクルできるものは資源として活用し、ゴミは集積場所へ出すなどして廃棄物の焼却は止めましょう。

○野焼きはなぜいけないのか

いわゆる野焼きは、焼却時の温度管理や排ガス対策が行われていないため悪臭や煤煙等が発生し生活環境に悪影響を及ぼしたり、焼却物によっては猛毒のダイオキシン等の有害物質の発生があることから法律で禁止されています。

○罰則

野焼き

- ・三年以下の懲役もしくは三百万円以下の罰金、又はこれら両方
 - ・野焼きによる未燃物や燃えがらなどの投棄は不法投棄にも該当
- 不法投棄
- ・五年以下の懲役もしくは一千万円以下の罰金、又はこれら両方
 - ・産業廃棄物を投棄した法人は一億円以下の罰金。

○焼却禁止の例外

- ・国又は地方公共団体がその施設の管理を行う為に必要な廃棄物の焼却。
- ・震災・風水害・火災・凍霜害その他の災害の予防、応急対策又は復旧の為に必要な廃棄物の焼却。
- ・風俗習慣上又は宗教上の行事を行う為に必要な廃棄物の焼却。
- ・農業、林業又は漁業を営む為にやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却。
- ・たき火その他日常生活を営む上で通常行われる焼却であって軽微なもの。

ことしの顔



内原 博信 (相名) 昭和29年生
娘も春からは中学生。家族のために仕事をよりいっそう頑張る。



尾谷 久子 (影) 昭和41年生
保育所給食の仕事を頑張ります。



木下のぞみ (東川) 昭和41年生
今年も馬いもの食べて馬肥ゆる(これ以上?)年にします。



平岡 勇市 (魚梁瀬) 昭和41年生
仕事もパチンコも頑張る。

環境衛生

洗ってペットボ

分別ごみの出

平成13年4月からペットボトル・その他のプラスチックの分別収集が始まり、早くも10ヶ月が経ちました。まだまだ分別されていないゴミ袋が目立っています。

容器包装のリサイクルでは、住民の皆さんの分別排出が大切です。「リサイクルはあたりまえ」という意識を村民一人一人が持ち、習慣化していきましょう。

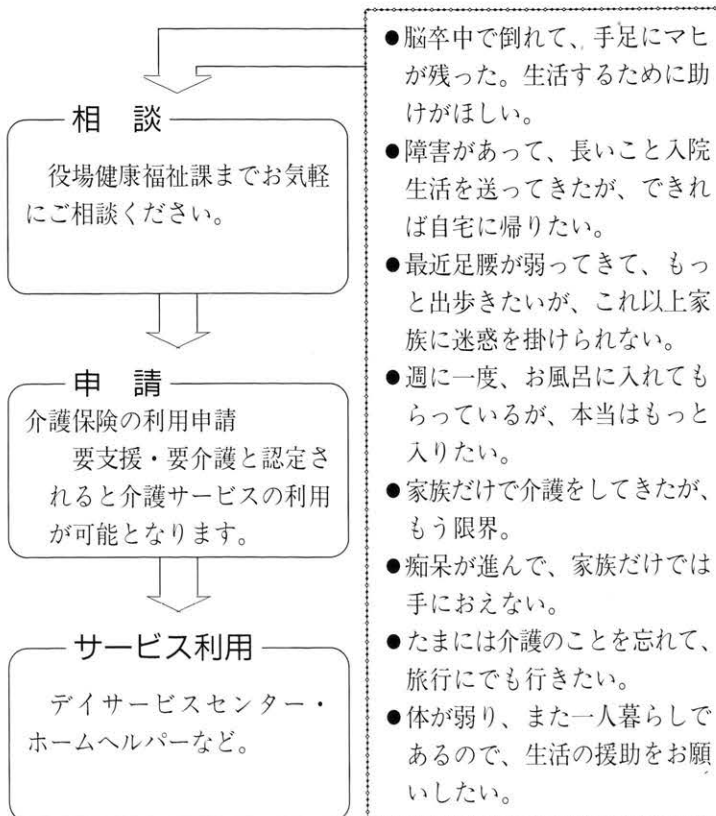
なお、分からないことがありましたら役場健康福祉課までご連絡下さい。

まだまだある
こんなゴミ袋

- ・ペットボトル・その他のプラスチックが一緒に入っているもの
- ・ペットボトルにふたやラベルのついたもの
- ・ペットボトル・その他のプラスチックを洗っていないもの



↑ 洗っていないペットボトル



介護保険

こんなことで困っていたら...

古代より中世に至る 穴喰・野根 (三)

馬路村の歴史と伝説



馬路公民館長 山中 巖

(通算第96回)

「鷲住王、住吉より遁れて、阿波国、脚昨邑にかくる。脚昨は今の肉昨なり。野根の邑に相連れり。野根氏はその遠裔なり」と「南海治乱記」にあります。鷲住王は仁徳天皇の孫で、勇猛な方、当時から中世にかけて、脚昨の地は現在の野根、甲浦を含んでいたとされています。そして鷲住王の子孫が代々支配して来ました。

「昔阿波物語」にも、野根は、阿波分にて、野根山が境とあり、天正三年(一五七五)まで阿波に属していたと記されています。この事柄を土佐の記録で見えますと、延文五年(一三六〇)「池山若一王子御願請之御時日記」に「惟宗朝臣長盛」とあり野根地方を支配していたと考えられます。野根惟宗氏は安芸氏の支族と言われています。安芸氏は土佐に流された蘇我赤兄の子孫、また秦氏の裔との説もあります。野根はまた養老二年(七一八)国の官道に指定された(異説もあり)野根山街道の起点で、早くから要衝として開けていたと考えられます。甲浦は、歴史的にも伝承的にもその記録がなく、さびしい港で、野根城主もしくは穴喰城主の支配下にあったと考えられます。(異説あり)

このように考えますと、阿波の記録と、土佐の史料に違いが見られます。私は、鷲住王と安芸氏または惟宗氏との関係を更に研究する必要があります。ろうと考えるものです。平氏に關係する中世には、穴喰城主、野根城主が勢力をふるっていたと考えられます。が、阿波の古文書では、野根山あたりまで阿波の領分であったようです。少しテーマはずれますが、阿波と土佐の国境は、どこであったのか問題になるところですが、ここで、この地方の伝説と笑話を書いておきたいと思えます。

阿波・土佐の両藩主が国境を決めるため、同時に高知城下、徳島城下を出発して出合った所を境界とする話し合いができました。阿藩藩主は徳島を駕籠で出発し、土佐藩主は高知を馬で出発しました。徳島から国境まで当時二十五里、高知から三十五里ありました。駕籠と馬でこれだけの差ができたと言います。

また「船津」に「牛が石」「馬が石」という所があります。むかし、阿波の殿様と土佐の殿様が相談して、国境の紛争を解決することにしました。その方法は、お互いの郡代陣屋のあるところ、阿波は日和佐、土佐は奈半利の町から殿様が牛に乗って出合ったところを境にしようと言うことになり、日をきめて同じ時刻に出発しました。距離や地形から言って、猪の峠くらいが国境になるはずでした。しかし、正直な土佐の殿様

馬路村歌壇

報復か聖戦かは知らねども

跣の子等の越冬思え

子等遠く住みているなり

あい寄りて歳惜む空狭き里

文化祭にて買いたる太き大根

いかど煮たる味これ母の味

柚子の収穫一月にするはきびしかり

ホツトサロンの人も少なく

すすきの穂高く伸びしを庭に活け

月待つ幼ら団子食べおり

歳重ね見えざりしもの見えて来し

遙か遠くにあゆみし道も

灰皿の煙草の吸殻時ならぬ

氷柱のごとく我を迎うる

安子

源治郎

雅子

佳子

久子

千恵子

いわお



現在、穴喰町の中心部。昔は脚昨邑あしくいむらと言った。

は、約束どおり牛に乗ってき
ました。ところが要領のよい
阿波の殿様は馬に乗ってきま
した。そのため国境になるは
ずの猪の峠をどんどん通りこ
して「船津」の「僧都橋」の
下で出合いました。そこで土
佐の方が「牛が石」阿波の方
が「馬が石」という名前をつ
けて、その二つの石の間を国
境と定めたという笑話が残っ
ています。

(つづく)

お詫びと訂正
前号「平氏・魚梁瀬へ、
そののち船津へ」(二)の
十ページ下段「山仕事の
ため入村された方々、及
び子孫たちが現在住んで
いると考えられます」は
「子孫たちが現在の基盤
をつくったと考えられま
す」でした。
お詫びして訂正させて
いただきます。

馬路村俳壇

二階より誰か呼んでる秋の暮
待針のかずをかぞえる冬灯

清子

切干がチリチリ縮む峡の午後
冬帽子目深にかむり来しは誰

安子

長寿手帳を出す龍馬館冬うらら
二人の娘にささえられ見る紅葉かな

喜美栄

夢の中亡夫は無言の注連造り
齡重ね哀歎かさね年の暮

千鶴子

柚子の木の老いたれどこの実の大き
山茶花や今日を元気に惚けないで

雅子

白雲の定位置にあり菊日和
鹿の皮壁に張りつく黄落期

佳江

流星の光りの彼方に君は逝く
荒庭の風にゆれつつ百合開花

千恵子

村政の話の端に狸獲り
秋燈下石臼の目に男女ありと

いわお

健康 福祉課

おらが村いちばんの元気もん

「特別健康に気をつけたことは何にもしやあせん、お酒も飲むし、煙草も吸うし…」と言いながらも、この度、高知県国民健康保険団体連合会から、見事長期健康者表彰を受けられたのが、影地区の田中豊重さん。

病院にも、五年間お世話になっていないという健康者です。「健康なことをしているという健康者です。」「健康なことをしているという健康者なら、十分な睡眠をとるように心がけていることでしょうか？」と田中さん。これからも引き続き、健康を保ってくださいね。長期健康者表彰について詳しいことを知りたい方は、健康福祉課（4-2112）までお問い合わせください。



村長室で表彰を受ける田中さん

総務課

交通災害共済加入者募集

平成十四年度交通災害共済加入者を募集します。万一の事故に備え、この機会にご家族みんなで加入ください。

現在加入している方は三月三十一日で共済期間が満了となります。更新手続きをお忘れにならないようにお済ませください。加入資格

村内に居住し、住民基

本台帳に記載されている方。または、外国人登録をされている方。

申し込み

婦人会の各支部の方を通じて申込書に住所・氏名等を記入し、掛金を添えて申し込みください。役場総務課、魚梁瀬支所でも受付します。

年掛金

700円

申し込み受付

平成14年2月1日
～3月31日

魚梁瀬森林鉄道・記録誌出版

「魚梁瀬森林鉄道」発刊について

四年前、レイルマガジンという鉄道雑誌の編集長から「寺田さんの写真を中心に、魚梁瀬森林鉄道をまとめませんか？」と話があり、多数の皆さまのご協力とご理解のもと、昨年十一月に「魚梁瀬森林鉄道」が発売になりました。これまでも「森林鉄道物語」、写真集「林鉄」という素晴らしい書籍がありますが、この本は少し専門的な写真、資料を多数盛り込んだ内容になっております。

を実感させられました。また取材できずに他界されましたOBの方々も残念ながらいらっしやいました。

手元の写真、資料だけでは不足でしたので、数回林鉄OBの方々にも取材させて頂きましたが、廃止後四十年にもなろうとしていますが、皆さん大変お元気で不明な点もいとも簡単に解答して頂き、OBの方々の方々の偉大さ聞き取り取材の大切さ

私は兵庫県在住で昭和六十一年に初めて魚梁瀬森林鉄道の沿線を訪れ、寺田さんと知り合い、昭和六十三年に開催された「森林鉄道を語る会」に参加させて頂いてから馬路村とのお付き合いが始まりました。「馬路へ機関車を見に行きたいけれど遠くて…」と言う同じ趣味を持つ方々の話がよく聞きました。この本を見た方々が七月開業のごめん、やはり線を利用して馬路村を訪問してくれることを期待しております。

著者 舛本成行

ふるさとセンター・馬路温泉・郷土館・教育委員会で販売しています



ことしの顔



式部 宇晃 (東川) 昭和53年生
仕事を始め、いろいろと頑張る。



伊藤 勝治 (魚梁瀬) 昭和53年生
徳島県出身です。健康に気をつけて良い一年にしたい。



清岡 美沙 (相名) 平成2年生
中学生になるので、勉強もスポーツも頑張る。



久保 勇太 (相名) 平成2年生
マラソンを頑張る。

〰〰〰 おらが村いのちの教育研究会開催 〰〰〰

学校・行政・地域が連携して、村独自のいのちの教育プランをつくることを目標として、これまで小学校での動物ふれあい活動や中学校での妊婦さん体験をしてきましたが、今回、次の日程で講演会が開催されます。一般の方の参加も可能ですので、皆さんぜひご出席ください。詳しくは、馬路村役場健康福祉課(4-2112)までお問い合わせください。

日時 3月7日(木) 馬路地区

テーマ ・赤ちゃんどこからくるのかな
・世界でたったひとつのいのちのはじまり
・あなたらしい生き方がし
～卒業するあなたへ～

3月8日(金) 魚梁瀬地区

・赤ちゃんどこからくるのかな
・世界でたったひとつのいのちのはじまり
子どもたちに語りたい愛と命

講師紹介

北 沢 杏 子 (きたざわ・きょうこ)

アーニー出版会長。「性を語る会」代表

◆お知らせ掲示版◆

NHK学園高等学校・専攻科学生募集

平成14年度学生募集

◆お問い合わせ先
四国職業能力開発大学校
TEL 042-572-3151

最低賃金改正のお知らせ

◇電子応用装置、電子部品・デバイス製造業

(平成13年12月27日施行)
日額 5,606円 時間額 701円

なお、高知県最低賃金、一般貨物自動車運送業最低賃金は次のとおりです。

◇一般貨物自動車運送業
日額 7,280円 時間額 910円

◇高知県最低賃金
日額 4,878円 時間額 610円

◆お問い合わせ先
高知県労働局賃金室
TEL 088-885-6024

住宅金融公庫返済条件変更について

返済が著しく困難な方について、家計の事情などに応じ、返済期間を10年間延長するなどの措置を取っています。

◆お問い合わせ先
住宅金融公庫四国支店
TEL 087-825-0517
FAX 087-826-6451

第4回高知県障害者スポーツ大会参加者募集

日時 平成14年5月26日(日)

◆お問い合わせ先
TEL 088-822-7200
FAX 088-822-7330

高知大学大学院理学研究科・学生募集

平成14年度学生募集

◆お問い合わせ先
TEL 088-844-8154
FAX 088-844-8147

赤ちゃん万歳

パパ・ママといっしょ



ひかる
大野 光くん (影)

平成13年5月25日生

(保護者 大野登央・緑さん)



たい き
遠藤 太生くん (魚梁瀬)

平成13年8月8日生

(保護者 遠藤真言・あゆみさん)

僕の名前は 大野光 です。すくすく大きくなっているのにお姉ちゃん、お兄ちゃんを追い越しそうだと 言われます。兄弟三人が、笑ったり泣いたり怒ったり、家中大騒ぎの毎日。僕もゆっくりして いられないけど、みんな大好きです。今はまだコロコロしている僕ですが、四つん這いで腰を浮かせられるようになったので、ハイハイできる日も近いと思います。

てが つか てる と よく 笑 う の で 見 け たら 声 を か け て ね。

はじめまして、夏の暑い日に生まれた太生です。まだやっぱと首が座ったばかりだけれど、動きたくて動きたくて狭い布団の上を頭を反らせてブリッジしながら動き回っています。外にお散歩に出ると、みんながかわいがってくれるのでとてもうれしいです。早く村のお兄ちゃんお姉ちゃんたちと一緒に遊び回りたいです。

魚梁瀬の自然の中で強く優しく、たくましい男の子になりたいです。どうぞ皆さん、よろしくお願ひします。

氏名	性別	年齢	死亡年月日	世帯主	続柄	地区
西野 敏	女	85	13・12・31	西野 敏	本人	日浦
平野 美智恵	女	81	14・1・1	平野 隆志	母	影
大田 英子	女	80	14・1・19	大田 耕司	母	東川
清岡 綾子	女	70	14・1・21	清岡 綾子	本人	東川
山崎 聖雄	男	56	14・1・22	山崎 綾子	子	魚梁瀬
式部 佐由里	女	75	14・1・28	式部 佐由里	本人	東川

ご冥福をお祈りします

2年ぶりにやってきた

劇団ふるさとキャラバン公演開催!!

馬路村の子どもたちにぜひ見てもらいたいという願いから、ミュージカルが開催されます。大人のミュージカルでもない、子どものミュージカルでもない、親子で楽しむミュージカルです。ぜひご参加ください。

なお、事前にお申し込みが必要です。ご希望の方は、馬路村農協まで。

日時 3月31日(日) 午後1:30 会場入場
午後2:00 開演予定
入場無料、入場制限あり (5歳から入場可能)
場所 馬路体育館

楽しさあふれる
パンフレット



村内あちらこちら



1月1日 魚梁瀬地区体育始め



1月6日 消防出初め式



1月7日 エコアス馬路村社員会



1月19日 第20回村民駅伝競争大会



1月19日 市町村合併討論会

村のできごと

《12月》

- 1日 馬路地区熊野神社秋の例大祭（～2日）
- 3日 馬路小校内マラソン大会
- 5日 人権の主張発表会
- 6日 馬路保育所発表会
- 8日 第29回村文化祭（～9日）
村内芸能発表会
- 12日 魚梁瀬保育所発表会
- 14日 12月定例議会
- 15日 安芸郡市新人球技大会（バスケット）
魚梁瀬小中学校校内マラソン大会
クリスマスコンサート
- 19日 魚梁瀬保育所もちつき
- 20日 馬路保育所もちつき
- 22日 安芸郡市新人球技大会（野球）

《1月》

- 1日 魚梁瀬地区体育始め
- 2日 新春走り初めピットリタイムレース（馬路）
成人式
- 6日 消防出初め式
- 18日 区長会
- 19日 第20回馬路村民駅伝競争大会
市町村合併討論会
- 21日 馬路中学校一日先生
- 27日 中芸地区子ども駅伝競争大会

編集後記

今月号は、今年の顔を取材するために、たくさんの方と出会うことになりました。同じ村内に住んでいるのに、今まで顔を合わせたことのない方も何名かおられて。写真を撮るのにも、お話を伺うのにも、さぞかしたどたどしかったのではなかったでしょうか？ ご協力くださった今年の皆さん、ありがとうございました。

また、今年も広報づくりのため、皆さんのところへ出かけた際にはどうぞよろしくお願ひします。

〈弘〉

◇ おわびと訂正 ◇

広報うまじ12月号で誤りがありました。おわびして訂正します。

▽ 8ページ 誤 安養寺淑江^{としえ} 正 安養寺淑江^{よしえ}

2月・3月 むらの行事予定

日	月	2月	日	月	3月
1	金	馬路・魚梁瀬保育所豆まき	1	金	
2	土		2	土	馬路小学校ひな祭り発表会 ひな祭
3	日	第50回市町村対抗駅伝競争大会 (室戸→安芸)	3	日	
4	月	村内小学校5・6年生スキー教室	4	月	
5	火		5	火	
6	水		6	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設) 10:00~16:00 魚梁瀬子育て支援教室(魚梁瀬多目的施設) 10:00~12:00
7	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00	7	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00
8	金	人権・行政相談(魚梁瀬多目的施設)	8	金	1歳6ヵ月児健診(北川村保健センター) 13:00~受付 行政相談(就業改善センター)
9	土	第20回東部美術展(芸西村 ~12日) ウィンターキャンプ(~10日)	9	土	
10	日		10	日	
⑪	月	建国記念の日	11	月	公立高校入試(~12日)
12	火		12	火	3歳児健診(安田町保健センター) 13:00受付
13	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設) 10:00~16:00 魚梁瀬子育て支援教室(魚梁瀬多目的施設) 10:00~12:00	13	水	
14	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00	14	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00 馬路子育て支援教室(交流センター) 10:00~12:00
15	金	引き取り犬・猫の収集日	15	金	馬路中学校卒業式
16	土	魚梁瀬小学校学習発表会	16	土	
17	日		17	日	魚梁瀬中学校卒業式
18	月	確定申告受付開始(~3月15日)	18	月	
19	火		19	火	
20	水		20	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設) 10:00~16:00 馬路・魚梁瀬小学校卒業式
21	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00	⑳	木	春分の日
22	金		22	金	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00 村内小・中学校終了式
23	土		23	土	魚梁瀬保育所卒園式
24	日		24	日	
25	月		25	月	馬路保育所卒園式
26	火		26	火	
27	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設) 10:00~16:00	27	水	
28	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00 馬路子育て支援教室(交流センター) 10:00~12:00	28	木	
			29	金	引き取り犬・猫の収集日
			30	土	村内保育終了日
			31	日	ふるさとキャラバン(馬路体育館)

1月末の人口
世帯数 522世帯
男 612人
女 637人
計 1,249人
(馬路 944人)
(魚梁瀬 305人)

編集発行：馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村馬路443

TEL 08874-4-2216 FAX 08874-2-1010

E-mail adress uma-ji-v@edu.net-kochi.gr.jp

印刷：有限会社 大鳥 (安芸タイプ)